

アイヌハンミョウ

Cicindela gemmata aino

兵庫県：Cランク

環境省：

種の概要

体長16～17mm。体表面は濃褐色で光沢は鈍い。上翅は2列の丘孔点をもち、淡黄色の斑紋がある。体下面は緑青金属光沢をそなえる。上唇は前縁が波状で中央に1歯をそなえる。河原の砂地が点在する環境に生息し、4～5月に多く活動するが、夏には姿を消す。



写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州、対馬

県内分布記録

神戸市、川西市、多可町、たつの市、宍粟市、豊岡市、養父市、新温泉町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○	○		



特記事項

前回のRDB(2003年)改訂以降の記録や情報がなく、生息に適した環境もない。

保護上の留意点